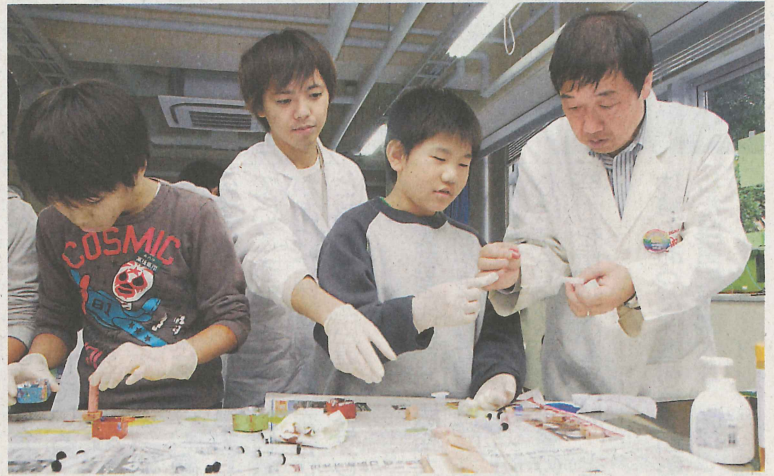


児童らクレヨン作り挑戦

山形大 化学の日イベント



栗山恭直教授(右)らに教えられながらクレヨンを作る子どもたち。山形市・山形大小白川キャンパス

23日、小学生を対象にした実験イベントが行われ、子どもたちがクレヨン作りを通じて理科の面白さに触れた。

昨年設けられた化学の日は、ある物質の中に含まれている構成要素を表記する「アボガドロ定数」(6・02×10の23乗)にちなみ、10月23日に決めた。社会

における化学産業の役割を理解してもらう狙いで、10月23日を含む週は「化学週間」と位置付け、関係者が集中的に啓発活動を展開し

空間放射線測定値 (県発表)

23日	午後5時	午前8時
山形市	0.045	0.047
米沢市	0.051	0.053
新庄市	0.037	0.040
村山市	0.053	0.054
小国町	0.048	0.050
三川町	0.048	0.049

測定地は県、町の施設。高さは山形20m、他は1m。市町全域を示す数値ではない。

※単位はBq・毎時

放射性物質検査結果

水道水 (県発表)

◆放射性ヨウ素 放射性セシウム
【ともに不検出】酒田市(小牧浄水場・21日採水) 山形市(見崎浄水場) 最上川中部水道企業団(企業団浄水場) 白鷹町(津島台浄水場) 鮭川村(鮭川村役場・以上22日採水)
◆放射性セシウム
不検出
庄内北部広域水道(平田浄水場・21日採水)

出荷前県産牛 (同)

◆放射性ヨウ素 放射性セシウム
【ともに不検出】56頭(山形市、新庄市、寒河江市、村山市、天童市、尾花沢市、中山町、河北町、朝日町、最上町、飯豊町で肥育。22日に検査)
(国の基準値は放射性セシウムが)

日本化学会に所属する同大の栗山恭直理学部教授が講師を務め、小白川キャンパス内にある科学の学習スペース「SCITAセンター」に、山形八小の科学工作クラブの4～6年生21人

を招待した。理学部の学生4人も加わって教え、赤、青、黄、白の4種類の粉末や廃油処理剤、溶かしたろうそく、サラダオイルを材料にクレヨンを作製。子どもたちは身近な品を簡単に作れる楽しさを味わい、同

今月25日には山形市の蔵王一小で実験イベントを実施する。

長井FM局に免許

県内5局目 来月3日開局へ

日本・アルカディア・ネットワーク(長井市、黒沢栄社長)が開設申請していたコミュニティFM放送局「エフエムいしじやん おらんだラジオ」につ

いて東北総合通信局が23日付で免許を付与した。これを受け同日、長井市内で免許交付式や災害時放送帯と飯豊、白鷹両町の1

同局は防災や地域情報の発信を目的に長井市が設備を整備し、同社に運営を委託する公設民営方式。11月3日の開局を予定し現在試験放送を行っている。送信周波数は77.7MHz。同市の約88%に当たる8192

局となる。

セレモニーはTASビル



で行われ、約50人が出席。黒沢社長が「みんなできつくり、聴き、参加する明るいラジオにしたい。当面は市民千人が番組に関わることを目指す」とあいさつし、竹内芳明東北通信総合局長から免許状を受け取った。

また同社と市、西置賜行政組合、長井警察署の4者間で災害時の緊急放送に関

した防災協定の調印を取り交わした。自然災害、事件・事故、火災、高齢者の徘徊(はいかい)といった緊急情報が入った際、要請すれば割り込みで放送できる

この後、放送予定の番組と12人の地元パーソナリティーが紹介され、TASビル内に新設したスタジオが披露された。

捕獲数減少も環境良好

天童・高木地区 イバラトミヨ調査

絶滅が危惧される希少淡水魚イバラトミヨ特殊型の個体数調査が23日、天童市で実施された。調査結果、当面、絶滅の心配はない